



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.554 2020.4.1

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

新型コロナ  
経営直撃

## 営業に直接支援を

党北区議員団と

池内 前衆院議員、そね 都議会議員

## 北区民主商工会と懇談



民商の会員から話を聞く(左から)のの山けん区議、池内さおり前衆院議員、そねはじめ都議、野口まさと区議

日本共産党北区議員団と池内さおり前衆院議員、そねはじめ都議は3月30日、北区民主商工会と懇談し、新型コロナウイルスの影響で苦境に立たされている中小業者の実態をヒアリングしました。(のの山けん)

### 中小業者から寄せられた声

- ・新規のお客さんがピタリと来なくなり、収入減で水光熱費が支払えなくなっている。返済のあてがないので、緊急融資にも手が出ない。(療術業)
- ・今のところ1、2割の減収だが、従業員への給与支払いのために融資も考えている。毎年負担がかさむ消費税を下げてもらうのが一番いい。(飲食店)
- ・先週あたりから急にお客が減った。一日でゼロの日も。都の融資を申し込んだが2.2%の利息はきつい。(飲食店)

小池都知事が3月25日の会見で、不要不急の外出自粛を呼びかけたことにより、コロナ感染の影響を受けてきた中小業者はさらに深刻な打撃を受けています(囲み参照)。ある会員は「客がパタリと来なくなり、ちよつと震えが来ている。現状を一言でいえば『恐怖』」

と語りました。また役員の一人は、「多くの中小業者では回せる資金は1カ月分程度。すでに赤字では『もう店をやめる』との声もある」と焦りを隠しません。国や東京都は、自粛を求めるといふなら、合わせて営業を補償する具体案を示すべきです。

各家庭に2枚のマスクじゃショボすぎる

# 直接 支援 諸外国の対策は

新型コロナ対策でさまざまな活動への自粛を求める国と東京都。政府は1日、各家庭に2枚ずつマスクを配るなどの対応を発表しましたが、切望されているのは直接支援です。諸外国での対策を見てみました。(のの山けん)



## 労働者の賃金 75% 補償

カナダ 

コロナ感染拡大による解雇を防ぐため、収益が3割減となった企業を対象に労働者の賃金75%を補償。従業員数に制限を設けず、NPOや慈善団体も対象に。

## 最大約9万円の支援金

韓国 

中・低所得者の単身世帯に40万ウォン、2人で60万ウォン、3人で80万ウォン、4人以上で100万ウォン(約8万8000円)の支援金。支給対象は全世帯の7割に。

## 中小企業に180万円給付

ドイツ 

コロナ対策として1560億ユーロ(約20兆円)の財政出動。中小・零細企業に3ヵ月分の資金繰り支援として、最大1万5000ユーロ(約180万円)を給付。

## 特定業種の税金を免除

イギリス 

打撃の大きい小売や観光、娯楽業などに携わる事業所に対して税金を1年間免除するほか、休業を余儀なくされた従業員の給与の8割を補償。



北区議員団ニュース 4月号外を発行

## 新型コロナ問題での 議員団の活動を紹介

新型コロナ問題の特集した日本共産党北区議員団ニュース4月号外を発行しました。申し入れ・懇談の活動や、日本共産党の政策・提言をまとめて紹介しています。ぜひお読み下さい。(のの山けん)